

九州運輸局メールマガジン 平成25年2月14日 第203号

～九州の明日を拓く運輸と観光～

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/>

目次

1 九州運輸局ホームページアップ情報（2月7日～2月13日掲載分）

・分野別情報

・報道発表

2 現場レポート

・「新たな可能性を求めて」

佐世保市において海上自衛官を対象とした海事セミナー開催！！

3 地域の情報

・～球春到来、キャンプだより！～

1 九州運輸局ホームページアップ情報

（2月7日～2月13日掲載分）

-----分野別情報-----

《バス・タクシー・トラック》

タクシーの申請公示状況（2月12日分）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/taxi/taxi_kouji2502.pdf

バスの申請・処分状況（平成25年1月分）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/bus/bus_syobun2501.pdf

トラックの申請・処分状況（平成25年1月分）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/truck/truck_syobun2501.pdf

----- 報道発表 -----

九州での災害時の支援物資物流体制をとりまとめ！

～「第3回支援物資物流システムの構築九州ブロック協議会」を開催～

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2013-0212-buturyu.pdf>

2 現場レポート

「新たな可能性を求めて」

佐世保市において海上自衛官を対象とした海事セミナー開催！！

四面を海に囲まれている我が国にとって、海上輸送は国民生活の安定のために大変重要な輸送手段です。九州運輸局では、海上輸送に重要な役割を果たしている船員を対象とした行政につきましても所掌しています。

さて、我が国の船員数は、ピーク時の昭和49年には約28万人でしたが、平成23年10月には約6.7万人となっており、外航船員、内航船員、漁業船員といずれの船員数も減少しています。また、船員の年齢構成は、50歳以上の中高

年齢者の占める割合が高く（平成23年約42%）、高齢化が進んでいます。

こういった状況の中、船員の確保・育成対策の一つとして、1月31日に長崎県佐世保市の海上自衛隊佐世保地方総監部におきまして、「海事セミナー」が開催されました。これは、同総監部主催により、退職後の再就職先として船員を希望している海上自衛隊員を対象として行われたものです。

当日は、内航船員の現状や海事関係法規等を説明する「海事セミナー」と、貨物船事業者と海上自衛官とが一同に会する「内航海運企業説明会」とがセットとなって開催されました。九州運輸局では、職員が「海事セミナー」の講師を行いました。また、企業説明会の時間帯には海技資格や就職相談のブースを設置し、関係手続き等の案内や説明を行いました。

参加した約50名の自衛官の中には、内航海運業界の仕組みや船内での生活、組織、労働状況等を初めて耳にする方も多かったようです。現在の艦艇内環境とは違う点、また、今後の求職活動など、より具体的な説明を受けながら、海運業界をグッと身近に感じていただく良い機会となったと思います。

また、参加いただいた事業者の方は、自社PRを積極的に行っておられました。自衛官の経験や海技資格などを踏まえながら即戦力になり得る船員確保に向けての強い意欲が感じられました。

当事務所では、今後も船員を希望する方に対するきめ細やかな就職紹介等を行うとともに、雇用の開拓や拡大に努めてまいります。

当日の様子は下記のURLからご覧いただけます。

URL：http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_203.pdf

【佐世保海事事務所】

3 地域の情報

～球春到来、キャンプだより！～

宮崎県は、多くのプロ野球、プロサッカーチームがキャンプを行う場所となっています。プロ野球では、昨年、日本一となった読売巨人軍をはじめ、福岡ソフトバンクホークスなど国内5球団、韓国の1球団。Jリーグでは、昨年初めてJ1リーグ年間王者に輝いたサンフレッチェ広島や2位のベガルタ仙台など上位4チームを含め、J1・J2合わせて19チームが、キャンプを実施します。それに加えて、今年は、第3回WBCに合わせて「侍JAPAN」の強化合宿も2月15日から2月21日にかけて実施されます。

晴天の休日、福岡ソフトバンクホークスのキャンプ見学に行ってきました。多くのファンが詰めかけており、日本一となった「宮崎牛」や「地頭鳥（じどっこ）

(宮崎の地鳥ブランドのこと)の炭火焼」を食べながら選手に声援を送っていました。今後、練習試合も多数予定されています。また、宮崎市では、本年初めて「球春みやざき ベースボールゲームズ」としてプロ野球の試合も予定され、入場無料で観戦できます。お気に入りの選手やお気に入りのチームの練習風景を間近で見学できるキャンプには是非おいで下さい。

キャンプの様子は下記のURLからご覧いただけます。

URL : http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_203_2.pdf

【宮崎運輸支局】

//////// 編集部より //

2月は如月(きさらぎ)とも言われる。名前の由来には、まだ寒さが残っている
ので、衣を更に着る月であるから「衣更着」という説があるそうだ。

たしかに、立春を過ぎたとはいえ、まだ、コートや手袋は手放せない。

それでも、菜の花や水仙が咲いている。福寿草やフキノトウも見かける。蠟梅や満作も咲いている。暖かい土の中でエネルギーを蓄えて、重ね着したり、綿毛のようなマントをまとったりしてなかなかお洒落である。着ぶくれしている我が身とは違う。

おばあちゃんが作る庭やおじいちゃんの畑に、春は一番にやってくるようだ。街の中に、見ることが少なくなってきたのが残念だ。

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧いただき誠にありがとうございます。編集部では、運輸と観光行政に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿ください。

//

本メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/top.html

本メールマガジンの配信中止やメールアドレスの変更などはこちらから

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/kouhou_mail.html

九州運輸局メールマガジン編集部(九州運輸局総務部内)

mail : mm-kyushu@qst.mlit.go.jp

Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192